

平成20年度評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査） 小学校4年 社会 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	単元及び学年	学習指導要領の内容	出題のねらい	観 点				主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断	観察・資料活用 の技能・表現	社会的事象につい ての知識・理解		
①	1	(1)		身近な地域や市3・4年	(1)ア 身近な地域や市、公共施設などの場所	方位と地図記号が分かること。			○		○	
②		(2)		身近な地域や市3・4年	(1)ア 身近な地域や市、公共施設などの場所	地図記号が分かること。				○	○	
③		(3)		身近な地域や市3・4年	(1)ア 身近な地域や市、公共施設などの場所	地図記号の有用性を考えること。		○				○
④		(4)		身近な地域や市3・4年	(1)ア 身近な地域や市の土地利用の様子	土地利用の様子を読み取ること。			○			○
⑤		(5)		身近な地域や市3・4年	(1)ア 身近な地域や市の特色ある地形	自分の住む市町村の地形が分かること。				○	○	
⑥		(6)		身近な地域や市3・4年	(1)ア 身近な地域や市の土地利用の様子	自分の住む市町村の土地利用に関心をもつこと。	○				○	
⑦	2	(1)		健康なくらし3・4年	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活とのかかわり	ごみの分別が、収集の効率化やごみ減量、資源再利用につながっていることを考えること。		○				○
⑧		(2)		健康なくらし3・4年	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活とのかかわり	ごみの分別の方法が分かること。				○	○	
⑨		(3)	①	健康なくらし3・4年	(3)イ 廃棄物処理の対策や計画的、協力的な事業	資料からごみの問題を読み取ること。			○		○	
⑩			②	健康なくらし3・4年	(3)イ 廃棄物処理の対策や計画的、協力的な事業	2つの資料からごみの減量に対する努力と処理が計画的に行われていることを考えること。		○				○
⑪		(4)		健康なくらし3・4年	(3)イ 廃棄物の処理と自分たちの生活とのかかわり	自らの生活を振り返り、ごみ減量等について関心をもつこと。	○					○
⑫	3	(1)		健康なくらし3・4年	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかかわり	水道水の取水先や流れが分かること。				○	○	
⑬		(2)	①	健康なくらし3・4年	(3)ア 飲料水の確保や生活や産業とのかかわり	本県の水源について、地下水がしめる割合の高さを資料から読み取ること。			○			○
⑭			②	健康なくらし3・4年	(3)ア 飲料水の確保や生活や産業とのかかわり	地表水を主に水源としている市が、水の安定確保のために行っている工夫について考えること。		○				○
⑮		(3)		健康なくらし3・4年	(3)ア 飲料水の確保や生活や産業とのかかわり	水の安定確保のために、他地域と協力していることを資料から読み取ること。			○			○
⑯		(4)		健康なくらし3・4年	(3)ア 飲料水の確保や生活や産業とのかかわり	地下水の保全について関心をもつこと。	○					○
⑰	4	(1)		くらしを守る3・4年	(4)ア 相互に連絡を取り合い、緊急に対処する体制	通信司令室からの連絡先を資料から読み取ること。			○		○	
⑱		(2)		くらしを守る3・4年	(4)ア 相互に連絡を取り合い、緊急に対処する体制	事故が起きたときの関係諸機関の協力の内容を考えること。		○				○
⑲		(3)		くらしを守る3・4年	(4) 災害から人々の安全を守る工夫	事故が起きたときの関係諸機関の仕事内容が分かること。				○	○	
⑳		(4)	①	くらしを守る3・4年	(4) 災害から人々の安全を守る工夫	事故から人々の安全を守る施設が分かること。				○	○	
㉑			②	くらしを守る3・4年	(4) 災害から人々の安全を守る工夫	事故を防ぐために注意すべきことを考えること。		○				○